



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
 コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 2018年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	4,338	15.9	149	0.8	138	1.5	69	25.7
2018年3月期第1四半期	3,742	2.9	151	71.6	136	187.3	94	270.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 83百万円 (26.8%) 2018年3月期第1四半期 114百万円 (66.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	10.74	
2018年3月期第1四半期	14.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	8,516	2,423	28.5	372.64
2018年3月期	8,416	2,424	28.8	372.78

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 2,423百万円 2018年3月期 2,424百万円

(注) 2019年3月期第1四半期の期首より、「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を適用しており、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		13.00	13.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	5.2	583	2.2	550	1.9	406	13.1	62.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	6,850,000 株	2018年3月期	6,850,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	346,000 株	2018年3月期	346,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	6,504,000 株	2018年3月期1Q	6,448,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等の各種政策を背景に企業の業績や雇用環境の改善、設備投資の増加により緩やかな回復基調にあります。一方で個人消費については、実質賃金の改善を背景に緩やかな持ち直しの動きが見られ始めたものの、本格的な回復に至らず力強さを欠いております。

海外では、中東・北朝鮮の地政学的リスク、さらには米国の貿易通商政策による貿易摩擦の懸念や不確実な政策動向などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、為替の変動や原油価格の高騰、人件費の増加、運賃の値上げといった景気を下振れさせる懸念材料がある中、商品調達力のさらなる向上と営業社員の意識改革の推進等を図り、今期の経営戦略である販促営業の推進と充填セットの強化に努めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,338百万円(前年同期比15.9%増)となりましたものの、利益面につきましては為替変動、原材料費や人件費、運賃の上昇といった外部環境の影響を受け、営業利益は149百万円(前年同期比0.8%減)、経常利益は138百万円(前年同期比1.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円(前年同期比25.7%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

当セグメントにつきましては、販促営業の推進や充填作業によるセット販売の強化、また海外製品の販売の増加等により売上高は増加したものの、為替変動、原材料費や運賃の上昇等があったことからセグメント利益は伸び悩みました。

その結果、売上高2,386百万円(前年同期比6.7%増)、セグメント利益は212百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにつきましては、前期に引き続き海外調達商品等を使った販売促進品の提案を行う事業への転換を進めたことで、従来からの配送費の低減や納期短縮等の提案を行う一気通貫サービスに対しても再評価を得、売上高、セグメント利益ともに前年同期を大幅に上回りました。

その結果、売上高995百万円(前年同期比39.7%増)、セグメント利益は37百万円(前年同期比45.4%増)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにつきましては、消耗品を中心とした新商品の投入を積極的に進め、海外協力メーカーとの強いパイプによる商品力の向上や商品企画開発力の強化に努めたこと、また販路を地方のドラッグストアに進めていったことから売上高は前年同期を大幅に上回りました。しかし定番品の利益率が低下したことや運賃等の販管費が増加したことで、セグメント利益は前年同期を下回ることでございました。

その結果、売上高1,047百万円(前年同期比17.2%増)、セグメント利益は45百万円(前年同期比31.5%減)となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、子会社が物流倉庫の賃貸を行っており、売上高は6百万円、セグメント利益は3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は8,516百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円増加しました。これは主に商品及び製品等が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は6,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加しました。これは主に短期借入金等が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は2,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少しました。これは主に四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いにより減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月11日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	646,201	684,437
受取手形及び売掛金	2,861,758	2,817,200
電子記録債権	248,307	280,706
商品及び製品	1,332,241	1,386,535
仕掛品	130,348	139,490
原材料及び貯蔵品	80,372	84,466
その他	348,682	357,913
貸倒引当金	△6,116	△5,699
流動資産合計	5,641,796	5,745,050
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,712
その他(純額)	785,663	789,015
有形固定資産合計	1,911,375	1,914,728
無形固定資産		
その他	57,555	67,231
無形固定資産合計	57,555	67,231
投資その他の資産		
その他	817,049	797,925
貸倒引当金	△10,836	△8,269
投資その他の資産合計	806,213	789,656
固定資産合計	2,775,145	2,771,615
資産合計	8,416,941	8,516,666
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,229,703	2,222,901
短期借入金	2,240,000	2,370,000
1年内返済予定の長期借入金	151,770	151,040
未払法人税等	97,164	68,424
未払消費税等	30,597	52,246
賞与引当金	104,232	61,790
その他	330,604	384,378
流動負債合計	5,184,072	5,310,782
固定負債		
長期借入金	333,050	296,450
退職給付に係る負債	78,904	79,543
長期末払金	145,052	145,052
その他	251,272	261,179
固定負債合計	808,279	782,225
負債合計	5,992,351	6,093,007

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	159,176	159,176
利益剰余金	1,849,961	1,835,281
自己株式	△61,588	△61,588
株主資本合計	2,176,949	2,162,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200,192	193,296
繰延ヘッジ損益	△13,446	14,020
為替換算調整勘定	60,895	54,071
その他の包括利益累計額合計	247,641	261,388
純資産合計	2,424,590	2,423,658
負債純資産合計	8,416,941	8,516,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	3,742,028	4,338,057
売上原価	2,950,650	3,499,635
売上総利益	791,377	838,422
販売費及び一般管理費	640,316	688,585
営業利益	151,060	149,837
営業外収益		
受取利息	47	16
受取配当金	2,167	2,775
デリバティブ評価益	682	2,633
資材売却収入	824	1,573
その他	330	474
営業外収益合計	4,052	7,475
営業外費用		
支払利息	8,697	8,231
為替差損	7,055	8,259
その他	2,828	2,295
営業外費用合計	18,580	18,786
経常利益	136,533	138,526
特別損失		
固定資産除却損	-	361
特別損失合計	-	361
税金等調整前四半期純利益	136,533	138,164
法人税、住民税及び事業税	17,439	72,008
法人税等調整額	25,068	△3,716
法人税等合計	42,508	68,291
四半期純利益	94,025	69,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,025	69,872

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	94,025	69,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,867	△6,895
繰延ヘッジ損益	4,617	27,466
為替換算調整勘定	△9,239	△6,823
その他の包括利益合計	20,245	13,747
四半期包括利益	114,270	83,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,270	83,620

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。